

なごみ伝言板

作・南 久美子



【読書の秋】

石井市長の

現地・現場レポート

美しい品格のある
まなこを目指して



10月12日、市内のどこからでも学べる小規模特認校制度を採用している普賢寺小学校を訪ねました。同校では、地域と共に学校運営を行うコミュニティスクールの指定を受け、体験学習や伝統行事への参加を通じて豊かな感性とふるさとに誇りを持つ心を育てています。

この日は、小規模校ならではの特徴を生かし、全校生徒が一体となって目前に迫った市民音楽祭に向けての全体練習が行われていました。練習後は、5年生の子どもたちと市長の仕事や京田辺の将来について話しました(写真)。住む地域が違って、普賢寺の自然と地域の皆さんに囲まれた温かな環境でのびのびと育つ子どもたちの姿に、少子高齢化が進む普賢寺地域で、同校が地域コミュニティの核として大きな役割を果たしていることを実感しました。

今後も、教育の多様性を確保する選択肢の一つとして同制度をより良いものにするともに、就学前教育の充実や幼保連携など、次代を担う子どもたちの健全な育成を進める施策を充実させてまいります。

特認校

普賢寺小学校を訪問

地域と共にある学校

災害への備え 確認を

11/14 防災メール配信訓練

災害はいつ発生するか分かりませんが、日頃の備えで被害を最小限に抑えることができます。防災情報メールなどに登録するとともに、非常時の行動や準備物について家庭で確認しておきましょう。

問合せ先=安心まちづくり室 (☎ 64-1307)

11月14日に防災メール配信訓練

市は、地震や武力攻撃などの「もしも」に備え、Jアラート(全国瞬時警報システム)を使ったメール配信訓練を行います。登録済みの人は、必要に応じてマナーモードにするなど、協力をお願いします。

配信日時=11月14日(火)午前11時ごろ

対象=防災情報メールに登録している人、視覚・聴覚に障がいがある人で防災情報電話・FAXに登録している人

防災情報メールに登録を

防災情報メールに登録すると、震度4以上の地震や気象警報などの防災情報が電子メールで届きます。全国どこにいても、京田辺市の防災情報を受信できるのが特徴です。まだ登録していない人は、災害への備えとして登録しましょう。

登録方法=次の専用ホームページにアクセスし、画面に従って登録してください

▼携帯電話・スマートフォンから…<http://panasender.jyouhou-station.jp/Kyoto-Main/mobile/main.html> (=右図)

▼パソコンから…<http://panasender.jyouhou-station.jp/Kyoto-Main/>



非常持出品・備蓄品を確認

災害時は、被災地に救援物資が届くまで数日間かかります。下表を参考に、避難の際にすぐに持ち出す「非常持出品」と、復旧までの数日間を支える「非常備蓄品」をそろえておきましょう。すぐに取り出せる場所に保管することも大切です。

非常持出品リスト

品名	チェック
非常食	
飲料水	
携帯ラジオ(予備電池)	
懐中電灯(予備電池・電球)	
ヘルメット・防災ずきん	
上着・下着	
軍手	
タオル	
ティッシュペーパー	
救急医薬品	
常備薬	
貴重品(預貯金通帳・印鑑)	
現金(10円硬貨含む)	
健康保険証(写し)	
住民票(写し)	
ろうそく	
ライター・マッチ	
ナイフ・缶切り・栓抜き	
ビニール袋	

非常備蓄品リスト

品名	チェック
缶詰・レトルト食品など	
調味料・スープなど	
チョコレート・あめなど	
水(1人1日3ℓ)	
燃料(卓上コンロ・ボンベなど)	
割り箸・紙皿・紙コップなど	
ラップ・アルミホイル	
毛布・寝袋など	
洗面用具	
ウエットティッシュ	
消毒スプレー	
マスク	
使い捨てカイロ	
簡易トイレ	
トイレトイペーパー	
予備の眼鏡・補聴器など	
工具類(パール・スコップなど)	

非常備蓄品は最低3日分、できれば1週間分準備しましょう。

のど自慢 歌声を披露

10月8日、田辺中央体育館で「NHKのど自慢」の公開放送が行われました。前日に行われた予選会で250組の中から選ばれた20組が出演。増位山太志郎さんと水樹奈々さんをゲストに迎え、全国のお茶の間に向けて自慢の歌声やパフォーマンスを披露しました。

①大勢の観覧者とゲストの前で、出場者が心を込めて熱唱②会場からの大きな声援が放送をさらに盛り上げる

PRESENT Quiz

ヒントは広報紙の中に!!

11月第〇日曜日は家族の日

はがきに次の質問の回答と郵便番号・住所・氏名・年齢・日中連絡がつく電話番号を書いて郵送してください。応募は広報紙のほか、京田辺市eモニター(たなモニ)でも受け付けています。

- ①「〇」に入るクイズの答え
- ②興味を持った記事と感想
- ③分かりにくかった記事
- ④今後取り上げてほしい企画やご意見など

正解者の中から抽選で5名様に、NHKのど自慢で会場を盛り上げた司会者やゲストの皆さんのサイン色紙をプレゼントします。個人情報や賞品の発送のみに使用します。また、いただいた意見や感想は広報紙などで紹介する場合



5名様
小田切千アナウンサー・増位山太志郎さん・水樹奈々さんのサイン色紙

があります。なお、ご意見に対する個別回答はできませんのでご了承ください。

当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

しめきり=11月15日(水)(当日消印有効)

応募・問合せ先=秘書広報課(〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1320)

先月号の答え: NHKのど自慢は10月「8」日